



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 日本製粉株式会社

上場取引所 東 大 札

コード番号 2001 URL <http://www.nippon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 澤田 浩

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 満生 潔

TEL 03-3350-3900

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	65,748	5.6	3,238	3.7	3,733	5.3	2,148	6.9
23年3月期第1四半期	62,283	△8.3	3,123	4.3	3,546	1.6	2,009	△17.0

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,876百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △849百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	12.88	—
23年3月期第1四半期	12.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	189,328	101,048	52.2
23年3月期	194,365	100,016	50.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 98,880百万円 23年3月期 97,776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	133,000	6.7	5,500	△0.0	5,500	△4.2	3,200	1.5	19.15
通期	271,000	7.5	11,000	4.1	11,000	1.6	6,300	4.6	37.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期1Q	174,148,018 株	23年3月期	174,148,018 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	7,325,578 株	23年3月期	7,024,080 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	166,822,701 株	23年3月期1Q	167,133,324 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による電力使用制限や原油をはじめとする資源価格の高騰、為替相場の円高進行等により、依然として先行き不透明な状況下で推移しました。

食品業界においては、先の読めない経済情勢下で消費者心理が冷え込み、販売競争が一層激化するなど厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下で、当社グループは「10/11中期経営計画SG130」の達成に向け全力を挙げて取り組み、各事業分野において一層の競争力強化とコストの低減を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期の業績は、売上高657億4千8百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益32億3千8百万円（同3.7%増）、経常利益37億3千3百万円（同5.3%増）、四半期純利益21億4千8百万円（同6.9%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

①製粉事業

本年4月に外国産小麦の政府売渡価格が5銘柄平均で18%引き上げられたことに伴い、小麦粉販売価格の改定を行ないました。

当社グループは、お客様のニーズや食の多様化に対応するため、新製品の開発、技術講習会の開催、提案営業など活発な営業活動を推進した結果、小麦粉の出荷は前年を上回りました。

副製品のふすまについては、穀物相場下落の影響により売上は前年を下回りました。

以上により、製粉事業の売上高は243億3千6百万円（前年同期比5.2%増）、営業利益は14億6千3百万円（同5.0%増）となりました。

②食品事業

業務用では、料理技術講習会の開催、各種展示会への出展など積極的なマーケティング活動を展開しました。その結果、プレミックス類及びパスタ関連商品の売上は前年を上回りました。

家庭用では、お客さまのニーズとキッチンの不満解消を発想の原点に、調理時間・工程を短縮するだけでなく、更にメニューの幅を広げる商品を展開しました。その結果、売上は前年を上回りました。

冷凍食品類は、家庭用高級パスタの「オーマイプレミアムゴールド」「オーマイプレミアム」で新商品の発売やリニューアルを行いました。その結果、売上、数量ともに前年を上回りました。

中食関連商品の売上は前年を下回りました。

以上により、食品事業の売上高は342億5千3百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は15億8千7百万円（同5.8%減）となりました。

③その他事業

ペットフード事業、健康食品事業の売上は前年を上回りましたが、エンジニアリング事業の売上は前年を下回りました。

以上により、その他事業の売上高は71億5千8百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は1億8千1百万円（同360.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末に比べ50億3千6百万円減少し、1,893億2千8百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が93億2千2百万円減少したこと、商品及び製品が15億2千2百万円増加したこと、原材料及び貯蔵品が26億3千8百万円増加したことによるものです。負債の残高は、前連結会計年度末に比べ60億6千8百万円減少し、882億7千9百万円となりました。この主な要因は、借入金が減少したことによるものです。純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ10億3千1百万円増加し、1,010億4千8百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が13億1千2百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が2億2千3百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月12日に公表いたしました第2四半期累計期間および通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,006	12,684
受取手形及び売掛金	32,359	32,183
有価証券	12	—
商品及び製品	10,393	11,916
仕掛品	112	75
原材料及び貯蔵品	11,178	13,817
その他	4,096	3,584
貸倒引当金	△151	△119
流動資産合計	80,007	74,142
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	24,593	24,526
機械装置及び運搬具(純額)	16,114	15,900
土地	25,256	25,250
建設仮勘定	2,504	3,603
その他(純額)	1,769	1,806
有形固定資産合計	70,239	71,087
無形固定資産		
のれん	1,246	1,175
その他	633	668
無形固定資産合計	1,879	1,844
投資その他の資産		
投資有価証券	36,035	36,165
その他	6,904	6,792
貸倒引当金	△700	△704
投資その他の資産合計	42,238	42,253
固定資産合計	114,357	115,185
資産合計	194,365	189,328

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,370	22,673
短期借入金	26,983	20,308
未払法人税等	1,903	1,049
賞与引当金	439	280
役員賞与引当金	37	—
災害損失引当金	516	396
その他	11,174	12,719
流動負債合計	63,425	57,427
固定負債		
長期借入金	17,462	17,543
退職給付引当金	2,500	2,540
役員退職慰労引当金	977	926
その他	9,981	9,841
固定負債合計	30,922	30,852
負債合計	94,348	88,279
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,240	12,240
資本剰余金	11,391	11,391
利益剰余金	68,906	70,218
自己株式	△2,313	△2,313
株主資本合計	90,224	91,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,699	7,475
繰延ヘッジ損益	8	1
為替換算調整勘定	△155	△133
その他の包括利益累計額合計	7,551	7,343
少数株主持分	2,240	2,167
純資産合計	100,016	101,048
負債純資産合計	194,365	189,328

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	62,283	65,748
売上原価	45,419	47,968
売上総利益	16,864	17,779
販売費及び一般管理費	13,740	14,541
営業利益	3,123	3,238
営業外収益		
受取利息	9	7
受取配当金	463	472
その他	174	257
営業外収益合計	647	737
営業外費用		
支払利息	158	165
為替差損	19	—
その他	46	76
営業外費用合計	224	242
経常利益	3,546	3,733
特別利益		
固定資産売却益	7	0
貸倒引当金戻入額	64	—
特別利益合計	72	0
特別損失		
投資有価証券評価損	55	1
固定資産売却損	27	1
固定資産除却損	16	18
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	106	—
減損損失	—	111
事業構造改善費用	—	18
災害による損失	—	72
その他	0	68
特別損失合計	205	292
税金等調整前四半期純利益	3,413	3,441
法人税、住民税及び事業税	874	893
法人税等調整額	574	468
法人税等合計	1,449	1,362
少数株主損益調整前四半期純利益	1,963	2,078
少数株主損失(△)	△46	△69
四半期純利益	2,009	2,148

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,963	2,078
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,828	△224
繰延ヘッジ損益	△24	△6
為替換算調整勘定	43	29
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	0
その他の包括利益合計	△2,812	△201
四半期包括利益	△849	1,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△822	1,940
少数株主に係る四半期包括利益	△26	△63

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	製粉事業	食品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,135	31,977	55,112	7,171	62,283	—	62,283
セグメント間の内部売上 高又は振替高	506	183	689	332	1,022	△1,022	—
計	23,641	32,160	55,801	7,504	63,306	△1,022	62,283
セグメント利益	1,393	1,684	3,078	39	3,117	6	3,123

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ペットフード、健康食品類、エンジニアリング等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額6百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	製粉事業	食品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	24,336	34,253	58,590	7,158	65,748	—	65,748
セグメント間の内部売上 高又は振替高	544	325	870	440	1,310	△1,310	—
計	24,881	34,579	59,460	7,598	67,058	△1,310	65,748
セグメント利益	1,463	1,587	3,050	181	3,232	5	3,238

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ペットフード、健康食品類、エンジニアリング等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額5百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。